

透明エポキシ樹脂接着剤

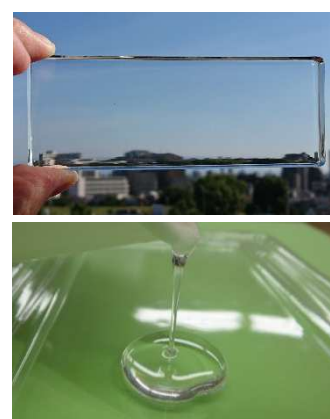
プラシール E-384



硬化発熱や経時による変色が少なく、長期間にわたり非常に高い透明性を確保できる為、意匠性を重視したい箇所のご使用に最適な製品です。

変色しにくい

	初期状態	70℃1ヶ月	屋外暴露1か月
プラシール E-384			
従来品			



抜群の透明性

●全光線透過率(%)

試料	初期状態	70℃1か月	屋外暴露1か月
E-384	90	90	90
従来品	90	88	90

数値が100に近いほど透明性が高いことを示す

●黄色度(YI)

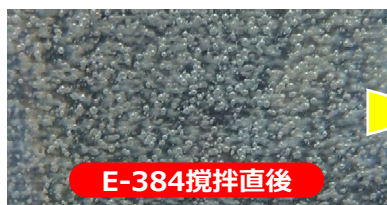
試料	初期状態	70℃1か月	屋外暴露1か月
E-384	-0.1	1.6	1.0
従来品	0.8	18.0	1.7

数値が高いものほど黄色度が増加したことを示す

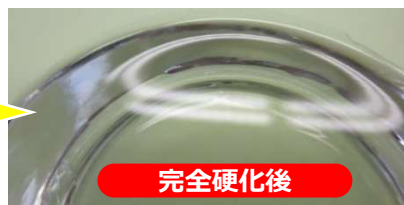
【試料】硬化物の厚み…3mm/n数…3

気泡抜け優秀

脱泡作業は必要ありません。攪拌直後は泡立ちますが、硬化の過程で自然と泡が弾け、完全硬化後は泡噛みの少ないクリアな状態に仕上がります。



E-384攪拌直後



完全硬化後

人・環境に優しい

プラシールE-384は厚生労働省の定めるVOCの室内濃度指針値未満の製品です。原材料及び製造工程においても意図的使用はございません。

- 測定物質：ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、p-ジクロロベンゼン、エチルベンゼン、スチレン、テトラデカン
- 試験機関：一般財団法人 ポーケン品質評価機構／試験番号：27121000493-1

基本特性

		プラシールE-384	試験方法
配合比		5:2(基剤：硬化剤)	—
粘度 (mPa・s)	基剤	1,456	JIS K 7117
	硬化剤	150	
比重	基剤	1.1	JIS B 7525 浮き比重
	硬化剤	1.0	
可使時間		132分/100g	温度上昇法
最高発熱温度		29℃/100g	—
脱型可能時間(20g)		24hr以上	—
硬化物硬度(HDD)	24hr	23	JIS K 7215
	48hr	70	
	168hr	81	

測定条件 20℃-65%RH

硬化物特性

		プラシールE-384	試験方法
比重		1.1	JIS K 7112 水中置換法
引張せん断接着強度 (Mpa)		18.7	JIS K 6850

測定条件 20℃-24hr→40℃-24hr→20℃-4hr

用途


- 意匠性が求められる箇所(クリア素材等)の接着、貼り合わせ、コーティング
- 模型、アクセサリ等の製作




荷姿

- ① 7kgセット (基剤5kg/缶+硬化剤2kg/缶)
- ② 50.4kgセット (基剤18kg/缶x2+硬化剤14.4kg/缶)

注意事項

- 本製品は、一度に多量の樹脂を流し込むと発熱・やけどの恐れがあるため、取り扱いには注意してください。多量に混合される場合は、低発熱タイプの「プラシールE-384LT」をご検討ください。
- 本資料の数値は測定値であり、保証値ではありません。
- ご使用にあたっては、事前に使用目的、使用条件に適合するかどうか必ずお確かめください。ご使用条件・環境によっては、本来の特性を発揮できない場合もございます。
- 冬期などの低温環境下では硬化しにくい場合がございます。
- 保護手袋、保護マスクを着用して作業を行ってください。
- 皮膚についた場合は速やかに拭き取り、石鹼と水で洗い流してください。
- 衣服類に付着し、硬化した場合は取り除けませんので、充分ご注意ください。
- 直射日光のあたらない涼しい場所で、幼児の手の届かないところに保管してください。
- 樹脂は使い切るか、余った場合は固めてから、各自治体で定められた方法に従って廃棄をおこなってください。
- その他、SDS(安全データシート)をご確認ください。


日東化成工業株式会社
 大阪市阿倍野区播磨町1-24-24
 TEL: 06-6693-3561
 FAX: 06-6693-3838

プラシール